

秀嶺天

相浦中

学校通信

発行人 宮原

通算 70号

H30.7.17

校訓

今日も、
明るく、
誠実に

教育の目標は人格の完成。そこで、中学生に必要なものは自立です。まもなく長い夏休みが始まります。今までは学校で毎日教師が授業で勉強を教えていました。夏休み中は、自分の立てた計画に従い、自分で学習しなければなりません。

自立と

寄り添い！

誰も見ていないので、遊ぶから、遊びたい、休みたいという誘惑に打ち勝たなければなりません。人から強制されるのではなく、自分で自覚して生活して欲しいものです。

同様に、登下校の送迎についてのお願いです。特別な理由のない限り、登下校は基本的に徒歩で行うものです。朝、保護者に車で送ってもらっている生徒が見受けられます。寝坊したりして遅れそうなので、親に甘えて送ってもらった

ているのでしよう。ここでも大切なことは遅刻して指導されることを避けるより、自分の責任で自立した生活ができるよう促すことではないでしょうか。親としても、つい甘い甘えられたら許しがちになりそうです。

しかし、そこをぐっと我慢して欲しいものです。

けれど、中学生は思春期

学習面以外にも、体の成長に心の成長が伴わないことで、悩みを抱えてしまいがちです。悩んでいるときこそ、教師や親などの大人が寄り添ってあげることが必要ではないでしょうか。自立を促す機会は保護者にとってにはさびしいこともあるかもしれませんが、夏休みにかけて親子で考えてみてはいいかでしょうか。



七月八日(日)相浦地区公民館で社会を明るくする弁論大会が開催され、三年の中川和香さんが出場しました。「違いを生かして」という演題で部活動中に感じた「違い」が練習や試合を通じて、仲間意識やチーム力が高まったことを堂々と主張してくれました。

中学生二人の主張



七月十四日(土)佐世保市コミュニティセンターでは佐世保市少年の主張大会が開催されました。学校代表として三年の山崎くるみさんが「生きることの支え」と題して、希望ある毎日のために周りの人とのつながりを大切にしていくことをしっかりと主張することができました。

長崎県中学校総合体育大会

市中学校体育大会を勝ち抜き見事に県大会出場を果たした四部の皆さんは七月二十八日から県内各地で開催されます県大会に出場します。

皆さんの活躍を祈っています。

男子バスケットボール部

二八日(土)一回戦 有川中

二回戦 長与第二中

会場 長崎市立深堀中学校

二九日(日)三回戦

会場 長崎市立桜馬場中学校

水泳部

二八日(土)、二九日(日)

会場 長崎市民総合プール

柔道部(個人戦)

二八日(土)

会場 長崎県立総合体育館

硬式テニス部(個人戦)

二九日(日)

会場 佐世保市総合グラウンド

庭球場